

事業実績書

団体名	大歳まちづくり協議会
-----	------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

基本方針「みんなでつくろう、明るく住みよいおとしを」をテーマに地域づくりを展開する。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	1自治会1事業をはじめとしたふれあい事業を実施することにより、地域での交流を深める。		
	事業名	自治会内の交流促進	決算額	825,961円
②	視点	地域内の交流促進を図り、地域リーダーの発掘・育成に努める。		
	事業名	地域内の交流促進	決算額	243,979円
③	視点	小学児童の登下校時の交通安全対策を充実する。また、交差点改良の検討を進める。		
	事業名	交通安全対策の充実	決算額	213,260円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)		自己評価
①	自治会離れが懸念される中、1自治会1事業の実施や地区内の一斉清掃活動等に多くの住民が参加しいろいろな機会を通して交流が図られ、元気が戻りつつある。令和8年度は自治会連合会が立ち上がることから、自治会間の連携強化や合同事業を推進する。	◎
②	三世代交流事業のカローリング大会や健康づくり・絆・交流の集い等の事業を通して地域の担い手の発掘に努めたが、情報収集が不十分であった。参加者に積極的にアプローチし、情報収集を行い、発掘につなげたい。	○
③	新しく開発された団地内の道路標示の整備(一ヶ所)や出入り口に反射鏡(3ヶ所)設置し交通安全の確保に努めた。引き続き、交通安全対策の助成制度の周知を図るとともに、自転車の交通マナー向上など、啓発していきたい。	○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

基本方針に基づき、各種事業を実施した。コロナ禍で活動が停滞したまま今日に至っており、従前の事業を踏襲するにとどまった。最近では、各関係団体の構成員の高齢化や若年世帯の自治会離れという問題が顕在化しており、まちづくりを推進する上で新しい視点を持ち、リーダーとなりうる人材の確保・育成が不可欠であることから、まちづくり活動部会員や自治会長を含めて、地域の担い手が活動しやすい推進体制の見直しや、住民が生き生きと生活できる環境の整備に努めていく必要がある。

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	5,461,032円
事務局の	(事務員等の雇用人数) 事務局長1名、事務員2名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費等 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営及び諸会議等を行うことができた。
運営体制	(今後に向けて) 事務局内の情報共有の推進や業務の効率化に積極的に取り組む。

(2) 地域振興

事業名	各自治会の活性化
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 自治会の抱えている課題の解決について、自治会長同士で協議することが必要であり、自治会連合会の設立に向けた活動を展開した。 (実施時期) 通年 (評価) 大歳自治会連合会の設立につながった。 (今後に向けて) 自治会の課題解決に向けて積極的に取り組む。

事業名	地域情報の収集と発信
事業費	869, 162円
事業概要	(実施内容) 地域情報誌「まちづくりかわら版おとし」の編集と作成、全戸配布。ホームページやフェイスブック、YouTubeの更新。フォトコンテストの実施。 (実施時期) 通年。「まちづくりかわら版おとし」は、隔月発行。 (成果) 地域住民に対して、地域の情報や地域づくり活動などが周知できている。 (評価) 広報部会がかわら版の作成に携わっている。各部会の活動報告他、地域内の課題等も取り上げている。 (今後に向けて) 紙面内容に、地域住民のニーズを反映し、地域づくり活動の情報発信と、地域に密着した内容で記事を作成。ホームページやフェイスブック、YouTubeの充実を図る。

事業名	あいさつ運動の推進
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 通学時のおとし見守り隊員の立哨活動を通して、あいさつ運動を展開した。また、のぼり旗の設置や懸垂幕を掲出した。 (実施時期) 通年 (参加人数) おとし見守り隊(55人)、地域住民が多数参加。 (成果) 登校時を中心に立哨を行い、声掛けにより児童とのコミュニケーションが図られた。 (評価) 見守り隊隊員の募集をかわら版に掲載し、隊員の拡充を図っている。 (今後に向けて) 引き続いて見守り隊加入者を募集する。

(3) 地域福祉

事業名	高齢者支援体制の充実
事業費	136, 968円
事業概要	(実施内容) 高齢対象者に対して安心カード等を配布。75歳以上一人暮らし・二人世帯に防災グッズを配布。サロン交流会への支援。小地区見守り活動への協力。 (実施時期) 随時 (成果) 高齢対象者に対し安心カード(緊急連絡先を記入)、携帯カードを配布し非常時に活用。 (評価) 講座の参加者に非常食を配布し、防災対策の必要性をPRしている。安心カードや防災グッズを配布し非常時に役立ててもらった。 (今後に向けて) 活動を継続し、高齢者の支援体制を充実させる。

事業名	子ども会活動の活性化
事業費	13, 055円
事業概要	(実施内容)「おおとしハロウィン」の開催。子どもは思い思いに仮装してパーティーに参加。 (実施時期)10月 (成果)装飾品を作ったり、メントスを味わいながら楽しいひと時を過ごした。 (評価) チラシを作成し小学校を通してPRしたが、参加者が少なかった。 (今後に向けて) 子どものニーズを把握しながら、地域でできることを再考する必要がある。

事業名	子育て支援の充実
事業費	0円
事業概要	(実施内容)不登校児童の居場所や個食の解消に取り組んだ。 (実施時期)通年 (成果)個人情報保護の観点から対象者が絞り切れず、また、運営方法がまとまらなかった。 (評価) テーマが大きく効果的な方法が見つからず、評価としては、不十分であった。 (今後に向けて) 子ども部会内のメンバーを再編成する。また、成功事例の情報収集に努める。

(4)安心・安全

事業名	生活安全(防犯)対策の充実
事業費	15, 000円
事業概要	(実施内容)わんわんパトロール・青色防犯パトロールによる防犯活動の実施。 (実施時期)通年(わんわんパトロール・青色防犯パトロール) (実績)わんわんパトロール・青色防犯パトロールによる地域内の見守り。 (成果・評価)見回り活動を通じて、地域の子どもや高齢者との信頼関係が生まれた。 (今後に向けて)事業を継続実施し、地域の防犯に努めていく。

事業名	交通安全対策の充実
事業費	213, 260円
事業概要	(実施内容)新入学児童を対象に交通安全下敷きを配布。反射鏡の設置及び道路標示助成。 (実施時期)入学に合わせ新入学児に下敷きを配布。また、通年、反射鏡等助成を実施。 (成果・評価)新入学児童に交通安全について啓発。「ゾーン30」のぼり旗の掲出。反射鏡の設置助成を行った(新設3件、修繕1件)。 (今後に向けて)小学生の安全確保の視点から、信号機の設置や交差点の改良を要望する。

事業名	災害安全対策の充実
事業費	47, 070円
事業概要	(実施内容)7月の「おおとし防災の日」イベント実施。防災グッズの展示や災害対策のビデオを上映。また、防災委員研修会を開催(34名参加) (実施時期)6月に防災イベント。11月に防災委員研修会を開催。 (成果・評価)防災の日のイベントや研修会を開催することで自主防災の重要性を訴えたが、自治会によって温度差があった。 (今後に向けて)地域全体の問題として、防災意識を高める活動を推進する。

事業名	見守り体制の充実
事業費	19, 250円
事業概要	(実施内容) 見守り活動を拡大するため、見守り隊員の募集をセンターだより・かわら版に掲載。交通立哨の充実に努めた。 (成果・評価) 登下校時の立哨で児童の安全確保につながった。また、子どもとのコミュニケーションが図れた。 (今後に向けて) 広報誌を利用して隊員を募集し、地域の見守り体制をさらに充実する。

(5)環境づくり

事業名	環境美化活動の推進
事業費	193, 378円
事業概要	(実施内容) 幸福神社と不法投棄防止看板を設置し注意喚起を促している。大歳草刈り隊と自治会が連携し、草刈りと清掃作業を実施した。山口市の清掃月間に各自治会が取り組んだ。 (実施時期) 随時 清掃は6月。 (成果・評価) 不法投棄防止及びゴミ出しマナーに対する意識が向上し、地域の環境が向上している。 (今後に向けて) 自治会未加入者に対するゴミ出しマナーの周知の方法について検討する。

(6)地域個性創出

事業名	自治会内の交流促進
事業費	825, 961円
事業概要	(実施内容) ①1自治会1事業、②大歳地区一斉清掃、③三世代交流夏休みラジオ体操の実施 (実施時期) ①通年、②10月第3日曜日(10月19日)③夏休み (実績) ①11自治会(559人)、②28自治会(2, 815人)、③12自治会(4, 247人) (成果・評価) コロナが5類に移行したが自治会の活動は低調である。 (今後に向けて) 関連事業の未実施自治会に対し、自治会連合会等で説明し、取り組みを促進する。

事業名	地域内の交流促進
事業費	243, 979円
事業概要	(実施内容) 三世代交流事業として、カローリング大会(5月18日)、囲碁将棋大会(11月16日)を開催。そのほかに、グラウンドゴルフ大会(7月27日)、ザ・チャレンジ大歳お100姓さんを実施。 (成果・評価) 三世代交流が促進され、行事として定着しつつある。さらに、地域内の活躍している人や事業所の魅力を発信できた。 (今後に向けて) 引き続き事業を継続し、地域内の交流促進を図る。

事業名	住民総参加による地域の活性化
事業費	682, 854円
事業概要	(実施内容) 体育祭、おとし夏まつり、大歳まつりを開催。 (実施時期) 体育祭(4月27日)、おとし夏まつり(8月2日)、大歳まつり(11月2日)開催。 (成果・評価) 地域の三大行事として定着している。まつりの参加人数は年々増加傾向にあるが、夏まつりは、猛暑の中であり、時期・時間を見直す必要がある。体育祭の参加自治会は減少傾向にあるので、参加を呼びかけたい。 (今後に向けて) 企画運営委員会、実行委員会の人員の拡充と新企画を検討する。

事業名	ふるさと大歳の伝承
事業費	46, 289円(内、自主財源4,000円)
事業概要	(実施内容)地域の担い手を発掘・育成するため、子どもが企画し、プレゼンし、審査を受ける子どもイベントサポート事業を実施。 (実績)1組が応募し、野菜作りを体験した。 (成果・評価)何気なく口にしている野菜は、農家の人が苦労して作っていることを体感した。子ども同士で役割分担を決め、協力することの大切さを学んだ。 (今後に向けて)継続的に、自分たちで考え実行できる人材を養成する。

事業名	花いっぱいの大歳づくり
事業費	67, 700円
事業概要	(実施内容)7月25日花壇コンクール審査、表彰。花壇整備助成。 (実績)コンクール参加団体(10団体)、花壇整備助成6団体。 (成果・評価)新規の花壇を設置する自治会はないが、参加団体は定着している。整備に係る助成が6団体あり、精力的に取り組んでいる。 (今後に向けて)地区内の花いっぱい運動を進める観点から、花壇づくりや整備を推進する。

事業名	地域資源の活用
事業費	53, 350円
事業概要	(実施内容)金山を貴重な地域資源の一つとして位置づけ、登山道の開拓・整備を行い、健康増進や心身のリフレッシュにつなげる。 (実施時期)通年。 (成果・評価)定期的に樹木の剪定を行い、登山道の整備が進んでいる。令和7年度も大歳小学校と良城小学校の卒業生が卒業登山を実施した。 (今後に向けて)登山がしやすいように、休憩所の整備や歩きやすい歩道として、さらに整備を進める。また、登山者を増やすため広く周知していく。

事業名	交流列車おとし(大歳駅)の活用
事業費	132, 468円
事業概要	(実施内容)交流列車おとしまつりの開催。 (実施時期)10月18日。 (成果・評価)交流列車おとしまつりは、地域の交流の場として定着している。 (今後に向けて)引き続き、地域の交流の場としての活用を図る。